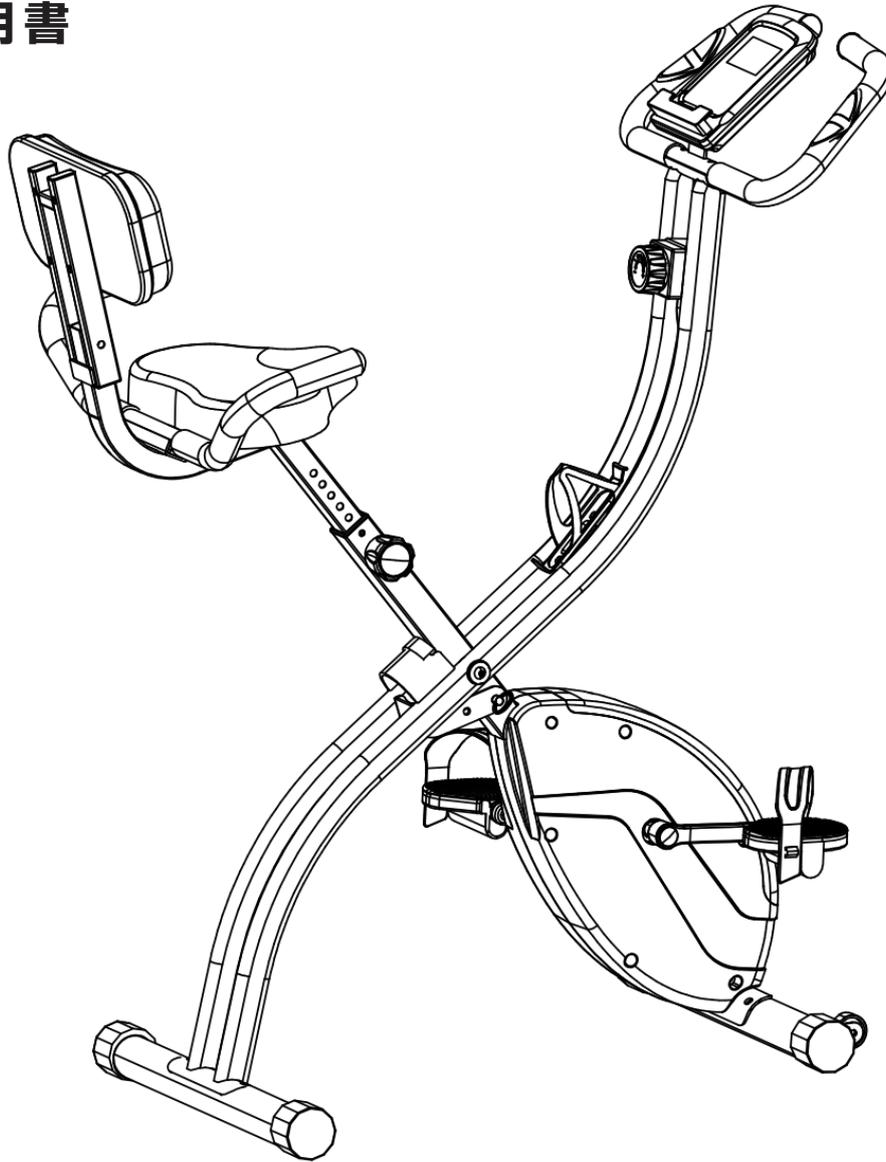




エックスバイク（家庭用）

# DK-XH202/DK-XB202

## 取扱説明書



### ご使用前に必ずお読みください

この度は【エックスバイク DK-XH202/DK-XB202】をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。

◎ まず、本説明書を最後までお読みください。運動器具は一般的な家電製品と違い、人の体重や大きな力が掛かる器具の為、若干のメンテナンスを必要とします、本説明書の内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

◎ 本書の巻末に保証書がついていますので、**配送業者の送り状伝票**とともに大切に保管して下さい。

◎ 本機は家庭用です。改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承下さい。

◎ 本機は家庭用※として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。

※ 設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備の使用は想定していません。保証の期間・内容に影響しますので予めご理解下さいますようお願い申し上げます。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承下さい。

## 警告・注意事項

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。  
記載されている内容をよく理解いただき取扱説明書に従ってご使用下さい。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守って下さい。



誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことをお願い致します。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療や心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動を行って下さい。
- 3) 一般的なトレーニングの際に頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を 医師へ相談のもと、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用下さい。
- 4) 無理をせず、軽い負荷から開始して下さい。急激な運動は体に負担を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談下さい。
- 5) お子様の本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて下さい。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心肺装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談下さい。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いて下さい。安全のために、訓練機器と障害物の距離は 0.5メートル以上離して下さい。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検して下さい。
- 9) 本機を分解・改造しないで下さい。内部点検や修理をする際には当社までご相談下さい。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡下さい。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に2人以上で乗らないで下さい。人間以外の動物・物を載せないで下さい。

## 使用上の注意事項



- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行って下さい。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。）
- 2) 食後のトレーニングは差し控えて下さい。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後2時間位あけてトレーニングを開始して下さい。
- 3) 本機のご使用時は必ず運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用下さい。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめ下さい。
- 5) 本機は家庭用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさないで下さい。
- 6) 異物を製品内部に入れないで下さい。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) 体重 100Kg を超える方はご使用にならないで下さい。
- 8) 速度 30km/h 以上での連続使用はおやめ下さい。
- 9) 60 分以上の連続しての使用はなさないで下さい。

## 保管上の注意事項

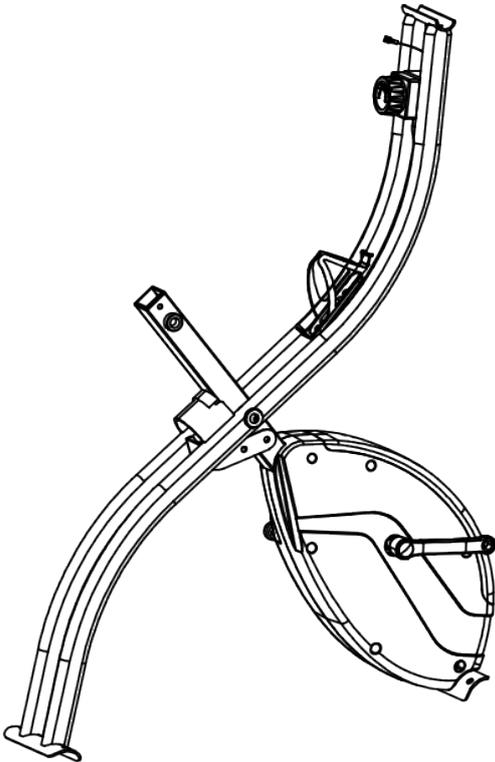
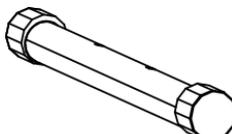
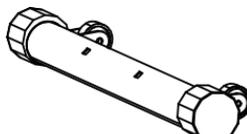
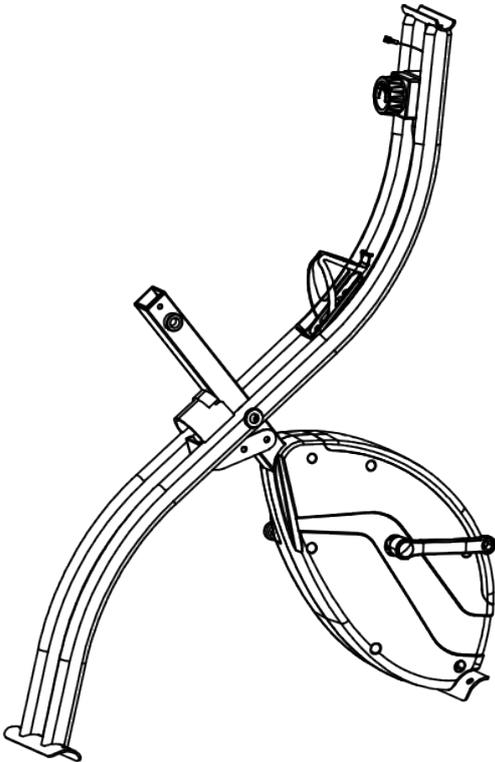
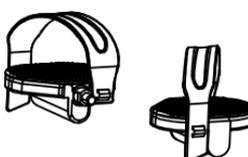
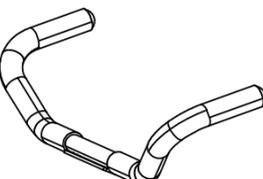
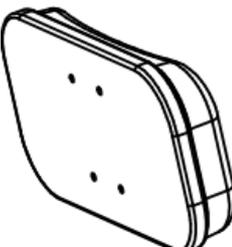
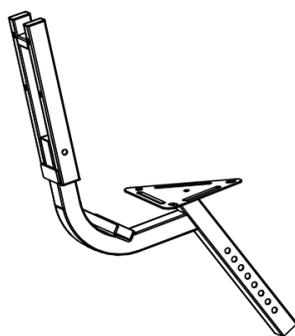


- 1) 幼児が触らないよう安全に管理して下さい。
- 2) ご使用前にはペダルや 結合 部分のガタつきや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、ご注意下さい。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護して下さい。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお勧めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理して下さい。
- 8) ペダル等のラバーは消耗品のため、ご購入日より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。
- 9) 次の場所に設置、保管しないで下さい。（サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となります）
  - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
  - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
  - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

## 仕様

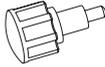
型番	DK-XH202 (白) DK-XB202 (黒)	品名	家庭用エクスバイク
電池使用	単4 (マンガン推奨) × 2本	本体サイズ (cm)	奥行 102 × 幅 58 × 高さ 116
梱包サイズ (cm)	奥行 124 × 幅 41 × 高さ 22	折り畳みサイズ (cm)	奥行 45 × 幅 58 × 高さ 138
本体重量	19kg	梱包重量	22kg
最大荷重	100kg (体重制限)	連続使用時間	60分
負荷方式	マグネット式	パネル表示内容	速度 / 時間 / 距離 / カロリー / 気温 / 心拍数
心拍測定	ハンドグリップ式	負荷段階	手動 8段階
シート上下調整距離	10cm(8段階)	クランク長さ	12.7cm
地面からシート面までの距離	79cm ~ 89cm	シートからペダルまでの距離	62cm ~ 75cm
タブレットホルダー	有り	ドリンクホルダー	有り
ホイール直径サイズ	15.7cm	適合使用身長	140cm ~ 180cm
製造国	中国	使用用途	家庭用フィットネスマシン
移動用キャスター	有り	アジャスター	有り

# 主要なパーツ

			
	⑧ リアスタンド × 1	⑦ フロントスタンド × 1	
			
	⑪ L/R 左右ペダル × 各 1	⑨ シート × 1	
① 本体 × 1			
			
⑤ シートアーム × 1	⑩ 背もたれ × 1	③⑥ パネル × 1	③ 背もたれフレーム × 1
			
⑥ ハンドル × 1	ネジパック × 1	取扱説明書 × 1	

## ツールパツクリスト

※前述の主要なパーツに仮止めされている部品があります。それらの部品を含め下記一覧に記載しています。Step1から順番に進めながらご確認ください。ツールパツクにあるものはすべて組立の際に使う部品です。全てのパーツが揃っているかご確認ください。

No.	パーツ名	パーツ画像	個数
②③	ノブボルト		1
②⑧	ワッシャー M8		6
②②	固定ピン		1
①⑧	ボルト		6
①④	カーブワッシャー		4
(S ⑬、S ⑮)	スパナ		1
S ⑤	L形レンチ		1

## 組立手順

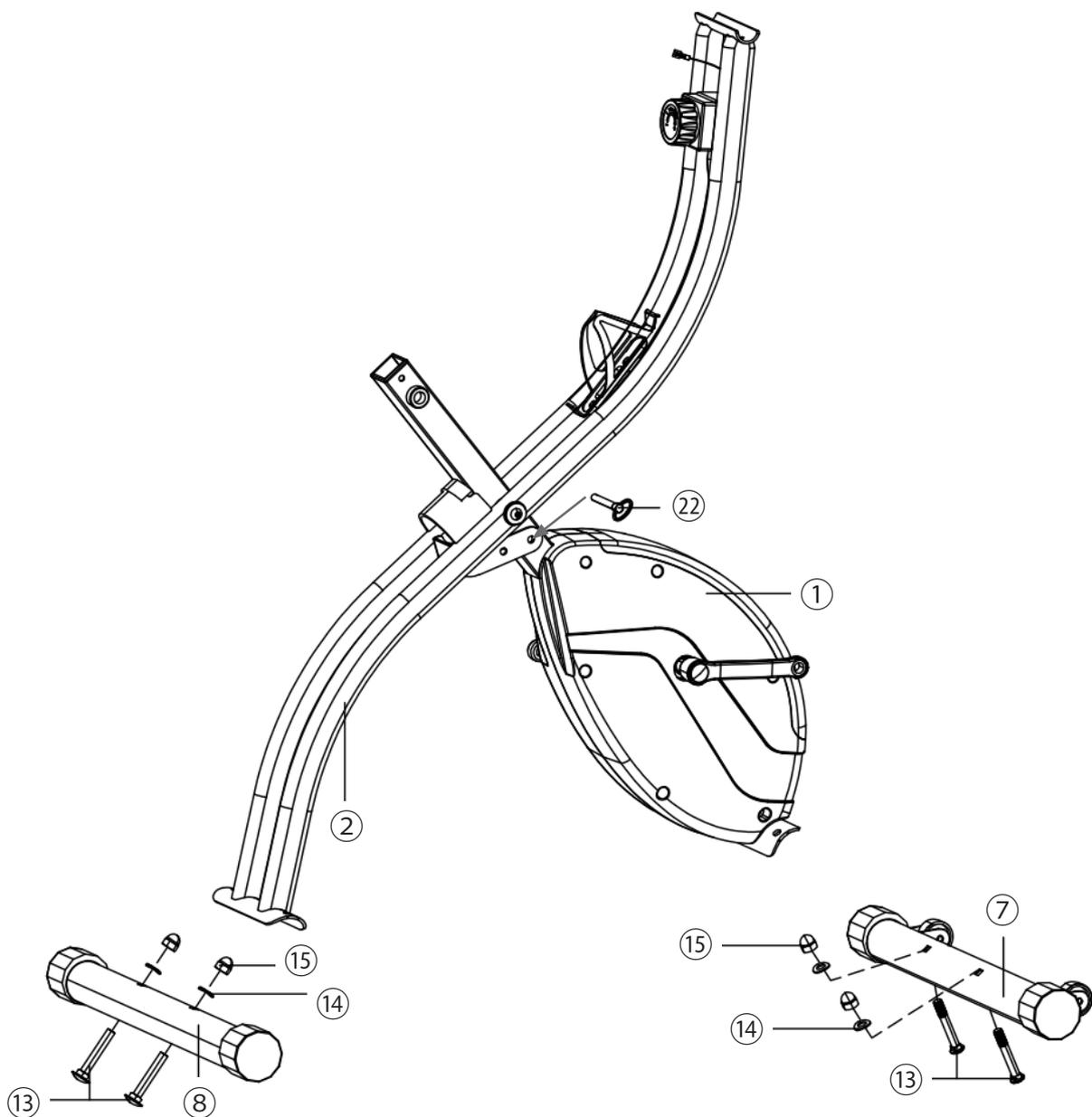
### ■組立を始める前のご注意

- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい。(本体などに仮止めしている場合もございますのでご注意ください。)
- ・本機を箱から出す場合、天地(上下)に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行って下さい。
- ・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めして下さい。
- ・Step 1から順番に組み立てて下さい。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合があります。尚、出荷時点で仮止めしたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側もご確認ください。
- ・本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合は、その部位の作業工程の直前に外して下さい。先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別が付きにくい場合がありますのでご注意ください。

## 組立手順

### Step 1 フロントスタンドとリアスタンドの取付方法

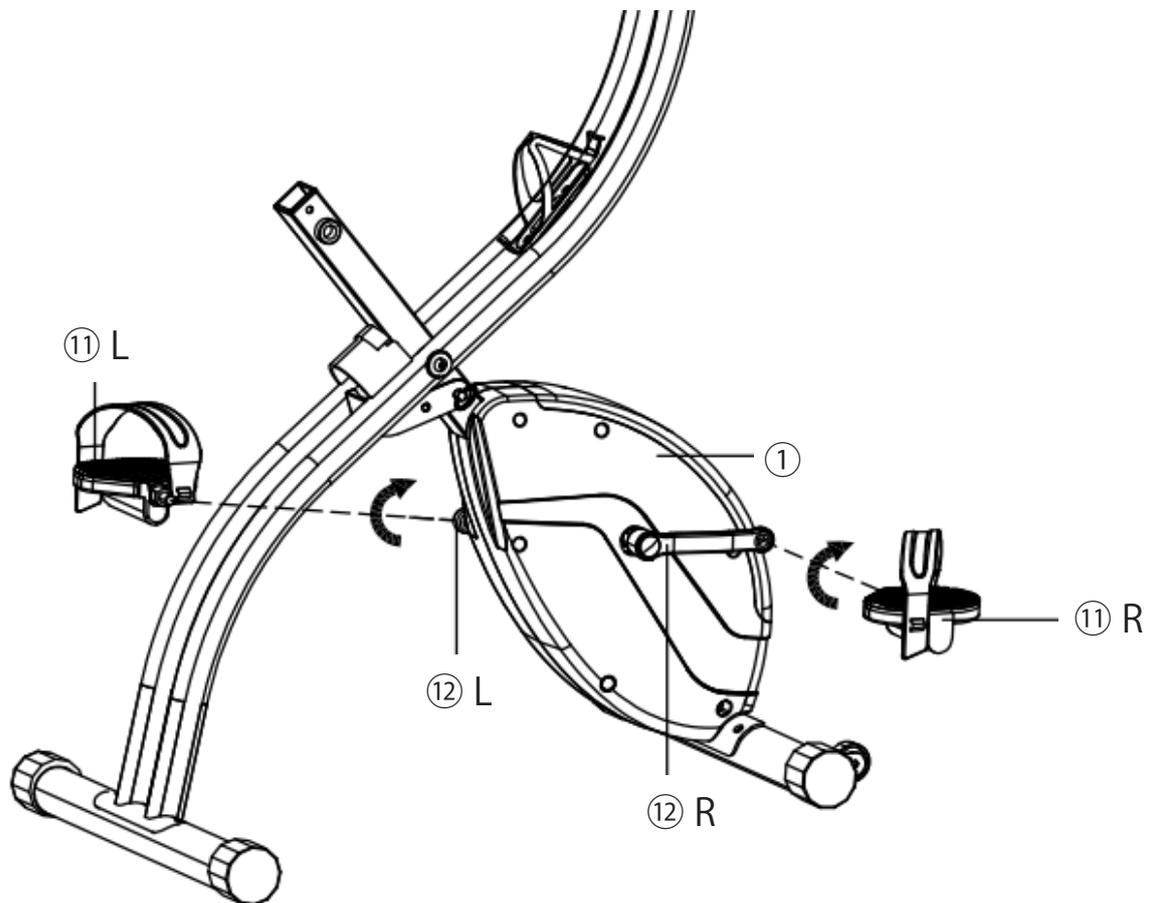
- 1: まず本体①と本体パイプ②を開いて角度を調整し、次に固定ピン②を真中の穴に差し込んで固定します。
- 2: フロントスタンド⑦とリアスタンド⑧から、ボルト⑬、カーブワッシャー⑭、ナット⑮を取り外し、次にボルト⑬、カーブワッシャー⑭、ナット⑮を使用し、フロントスタンド⑦、リアスタンド⑧を本体①に取り付けます。



## 組立手順

### Step 2 ペダルバンドの取付方法

1. 下図のように、ペダルバンドを取り付けます。バンド及びペダルにはL(左)・R(右)の印があります。必ず同じ印の物を取り付けて下さい。
2. できた【⑪ R・⑪ L ペダル】をそれぞれ【⑫ R・⑫ L クランクアーム】に付けます。クランクアームにはL(左)・R(右)の印があります。間違えないように取り付けて下さい。
3. 【⑪ R 右ペダル】は時計回りにして、【⑪ L 左ペダル】は反時計回りにねじ込んで固定して下さい。



### ⚠ 注意

※ペダルの締め込みが緩いと異音の原因となりますので、大きな力でしっかりと締め込んでください。

※左右間違えますとネジ山が破損し、取り付けができなくなりますので注意して組み立てて下さい。

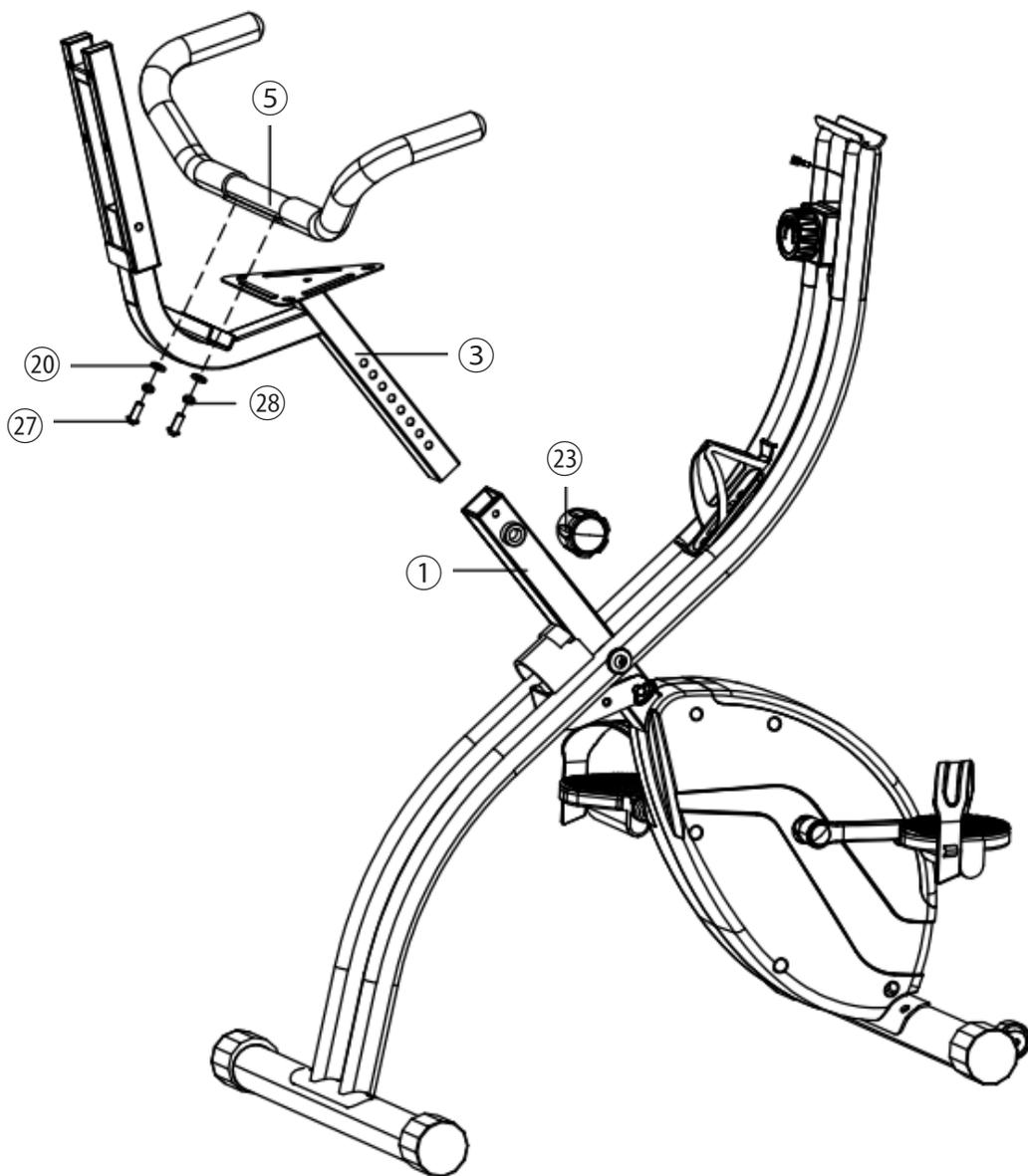
※ペダルは垂直に凹部に合わせてから、回すようにして下さい。

斜めに回すとネジ山がつぶれてしまいますので、注意して下さい。

## 組立手順

### Step 3 シート部の組立方法

- 1: まず背もたれフレーム③を本体①に差し込んで、適切な高さに調整した後、ノブボルト②③で締め付けます。(ノブボルト②③を緩めることによって、背もたれフレーム③の高さを調整できます)
- 2: まず背もたれフレームからボルト②⑦、ワッシャー②⑧、平ワッシャー②⑩を取り外し、次にボルト②⑦、ワッシャー②⑧、平ワッシャー②⑩を使用して、シートアーム②⑤を背もたれフレーム③に固定します。

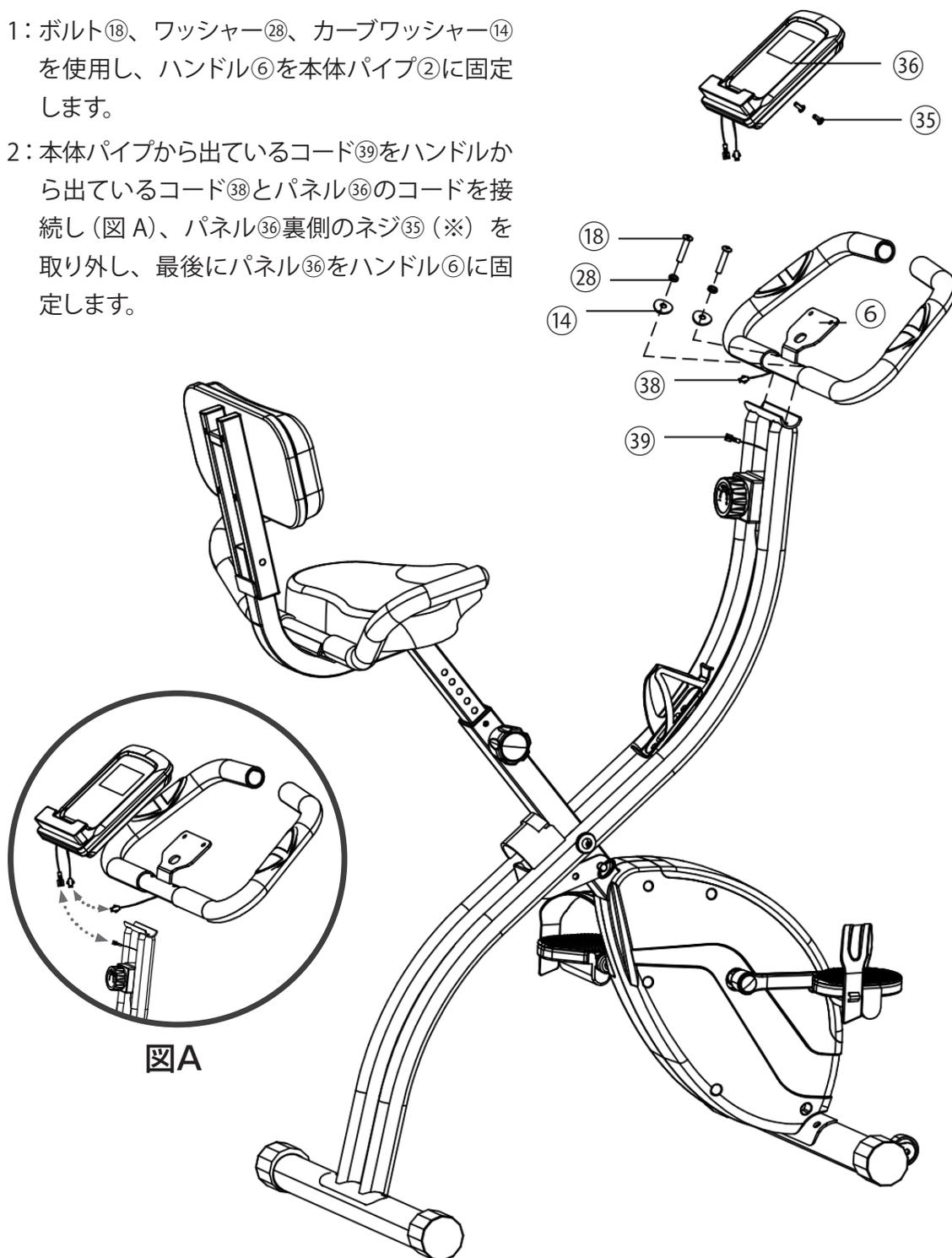




## 組立手順

### Step 5 ハンドルとパネルの取付方法

- 1: ボルト⑱、ワッシャー⑳、カーブワッシャー㉔を使用し、ハンドル⑥を本体パイプ②に固定します。
- 2: 本体パイプから出ているコード⑳をハンドルから出ているコード㉘とパネル⑳のコードを接続し(図A)、パネル⑳裏側のネジ㉙(※)を取り外し、最後にパネル⑳をハンドル⑥に固定します。



最後に各部のボルトを本締めして組み立て完了です。組み立ては以上で完了となります。

※パネル⑳の裏側下部にネジ㉙が4本ついていますが、固定に使うのは上の2本です。下の2本は予備としてそのまま付けておいてください。

## 使用方法・折りたたみ方法と解除方法

体格に合わせてサドルの調整が可能です。背もたれシート付なので楽に運動することが可能です。



パネルの上にはタブレットも置けます。



ロックピン



ロックピンの付け替えで簡単に折りたたためて、キャスター付きなので移動も簡単です。

ロックピンを引き出して、本体を折りたたみます。(または折りたたみを解除し、ロックピンを差し込んで固定します。)



ロックピンの先の丸いピンロックがカチッとロックされるまで押し込んで下さい。ロックピンを抜き取る時は、ピンロックを指で押して引き抜いて下さい。

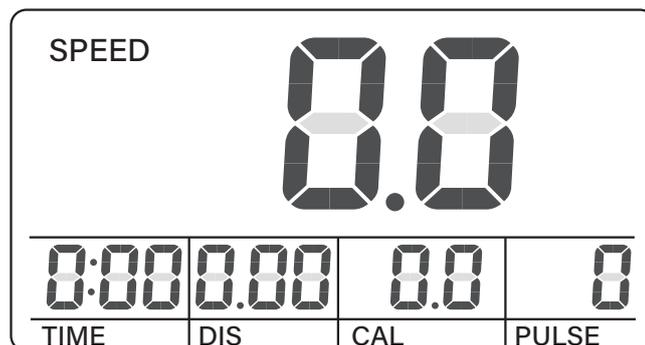
## パネル表示説明



### 操作ボタン

- ① モード：画面表示の切り替え、設定の選択。
- ② ：数値アップの入力。
- ③ ：数値ダウンの入力。
- ④ リセット：設定したTIME、DIS、CALの数値がリセットされます。  
押し続ければ全ての数値がリセットされます。

### 表示について



SPEED	運動中の速度を表示	表示範囲：0.0～99.km/h
TIME	経過時間を表示	表示範囲：0：00～99：59
DIS	運動距離を累積して表示	表示範囲：0.00～99.9km
CAL/TEMP	運動中に消費したカロリーを表示 室温 (TEMP) を表示 (°C)	表示範囲：0.0～999kcal
PULSE	運動中の心拍数を表示します	表示範囲：40～240bpm

## パネル表示説明

### 自動オン / オフ

1. 運動や操作の信号が 8 分間ない場合、自動的に電源がオフになり、温度が表示され、温度以外のすべてのメモリがクリアされます。
2. 運動または操作信号を受信すると、モニターが自動的にオンになります。モードボタンを押して、目標の表示ウィンドウを選択すると、関連するウィンドウの値が点滅します。次に、 または  ボタンを押して数値を増減し、希望する時間、距離、またはカロリーに設定します。ボタンを長押しすると、数値が急速に増減します。リセットボタンを押すと、関連する点滅ウィンドウの数値がリセットされます。

### 電池の交換について

※電池を交換すると、総回数の積算はリセットされます。

- パネルに指定の電池を入れると、ディスプレイが点灯します。
- 表示に異常が生じた場合は、電池を入れ直して下さい。
- 電池の残量が少なくなるとパネル表示が見えにくくなります。パネルの裏側にある蓋を開けて、市販の単四乾電池 2 本（マンガン推奨）に交換して下さい。電池を廃棄する際は、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。

## 消耗品のご購入

症状	対処方法
ペダルが割れてしまった。	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。 <b>フリーダイヤル： 0120-25-1622</b> <b>携帯電話・PHS： 03-5652-5056</b> 受付時間：平日・午前 10～12 時 / 13～15 時

## 製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

## 連続使用時間について

### <使用時間を守ってください!>

本製品を末長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は **60分** までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の **倍以上** のインターバルを取ってください。  
(例：30分間使用⇒60分以上マシンを休ませる)

## 故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	① 乾電池の【+】【-】の入れ間違い ② 接続コネクタが外れている。 ③ 乾電池が切れている。	① 乾電池の【+】【-】を入れ直して下さい。 ② コネクタの接続を確認して下さい。 (Step 5をご参照下さい) ③ 新しい乾電池に入れ替えて下さい。
ペダルが取り付けられない	ペダルの左右を間違えている	Step2を参照して下さい。
脈拍が測れない	① 脈拍コードの接続が不十分 ② パルスを握っていない	① コネクタの接続を確認して下さい。 (Step 5をご参照下さい) ② 本書の11ページをご参照の上、しっかりと両手で握って下さい。
ペダルを漕ぐと異音がる	① ペダルの締め込みがゆるい ② ペダルに問題がある ③ 本体に問題がある	① 最初に入っていた工具(ペダルレンチ)で向きを間違えないようにペダルを締め直して下さい。(Step 2を参照して下さい) ② ペダルを外した状態で、クランクを回してみして下さい。音がなくなったらペダルの問題です。 ③ ②でも音が改善しない場合は、本体の問題です。②と③の場合、大広株式会社までお問い合わせ下さい。

## 保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。  
この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	エックスバイク（家庭用）DK-XH202/DK-XB202
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
お名前	
ご住所	〒
T E L	— —

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、本書（もしくは当社から発送した年月日を示す証票）をご提示下さい。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
  - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
  - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
  - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・使用環境にともなうサビ・塩害等による故障及び損傷
  - 保管上の不備による故障及び損傷
  - 不当な修理、改造による故障及び損傷
  - 取付場所の床面の損傷
  - 本保証書の添付のないもの
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 家庭用以外に使用した場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品についての運賃、組み立て、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

**フリーダイヤル：0120-25-1622**  
**携帯電話・PHS：03-5652-5056**  
受付時間：平日午前 10～12 時・午後 1～5 時

開発販売保守 **大広株式会社**

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F  
TEL：03-5652-5056/FAX：03-5652-5078  
受付時間（平日 AM10:00～12:00/PM1:00～5:00）